

岡山市議会議員 (いきいきネットワーク)

下市 このみ

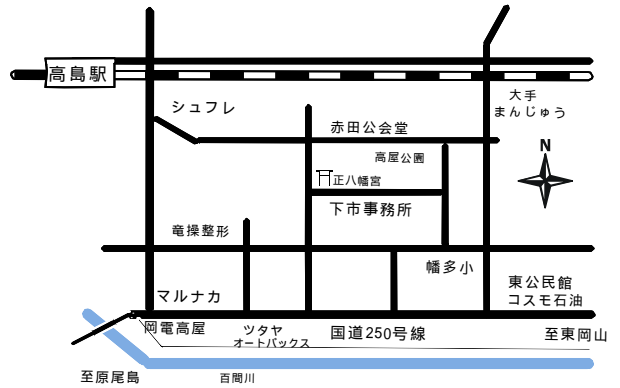


このまち。みんなで作ろう。
女性いきいき 政治が変わる!

市政・市民相談受付中!

TEL&FAX 086(270)5333
月曜日～金曜日 9:00～17:00
(留守電・FAX24時間OK!)

いきいきニュース 2005年10月 No.6



発行：下市このみ事務所

岡山市高屋 187-4-201 TEL&FAX 086-270-5333
<http://ww3.tiki.ne.jp/~s-konomi/>
e-mail: s-konomi@mx3.tiki.ne.jp

「官から市民へ」

岡山市長、高谷茂男氏に決まる

高谷市長は、11日午後の市職員への挨拶で「長期・中期・短期の市政のビジョンを早急に作る」株式会社岡山市にして市民は株主、市長が社長となり、効率化を図る」と述べ、その上、「議員を3分の1に削減する」「市職員を2分の1に削減する」などにも言及しました。これは彼が選挙中主張していた「官から民」の具体像の一部と思われる。

ちょうど阪神タイガースの株上場が巷で話題になっていますが、阪神ファンは投資対象としてタイガースを応援しているわけではありません。岡山市民も儲けるために税金を払っているのではないのです。安心して暮らせる岡山市を作るためなのです。

市民協働のまちづくりのために

市政(まちづくり)の基本は「官から市民へ」でなければなりません。

まず新市長が、選挙でお世話になった特定の政党や企業団体に便宜を図ることが、あってはなりません。次に

自らも律するという意味で特別職退職手当の見直しや、浅野史郎前宮城県知事は実行した、「あて職」による報酬受け取り拒否を実行していただきたい。

自治基本条例の制定を

特に地方分権の時代は、地域が主体性を持ち、地域で決めていくことが必要です。地に足のついた市民協働のまちづくりを進めるために、まちづくりに参加する市民の権利と市民への情報公開・市民との情報共有を明確に定めた自治基本条例の制定に取り組むべきです。

都市内分権の推進を

また、御津町・灘崎町との合併に際し設けた「合併特例区」を充実させ、市内全域に拡大させるという「都市内分権」のまちづくりを押し進めていく必要があります。政令市を目指すなら、区役所の位置づけを明確に「都市内分権の拠点」と位置づけるべきです。

市民のまちづくりの権利の保障と、それを支える都市内分権により、市民協働のまちづくりは動き出します。これが、私の述べる「官から市民へ」の具体像の一步です。高谷市長のリーダーシップのもと、こうした制度作りが動き出すことを期待しています。

シリーズ 議会 ⑤市長選挙・市議会議員補欠選挙

10月9日に実施された市長選挙・市議会議員補欠選挙(欠員2)の開票結果をお知らせします。投票率は、市長選で43.31%、市議補選で42.87%で、共に低い。今後、選挙公報の配布を検討すべきです。

市長 高谷茂男 95635 / 熊代昭彦 68940 / 高井崇志 58165
無効 3382 持ち帰り 4
市議 近藤昭 51121 / 三宅英夫 27546 / 北川明江 24045
/ 林潤 23433 / 田村英樹 19103 / 鬼木のぞみ 17746 / 松本高明 16463 / 原志朱弥 5770
無効 29327 持ち帰り 16

お知らせ

- *10月18日(火) 10月臨時岡山市議会
- *10月29日(土) このみフォーラム(市政報告会) (19:00～ 岡山東公民館)
- *11月2日(水) まちづくり～おしゃべりネット♪(10:00～ 下市このみ事務所)
- *11月13日(日) 第13回ひまわりマーケット (10:00～13:00 岡山市高屋公園)

労働相談なんでもライン / TEL&FAX 086-270-5350 / 相談無料・秘密厳守